

# 定置網情報

第2号 1996年9月

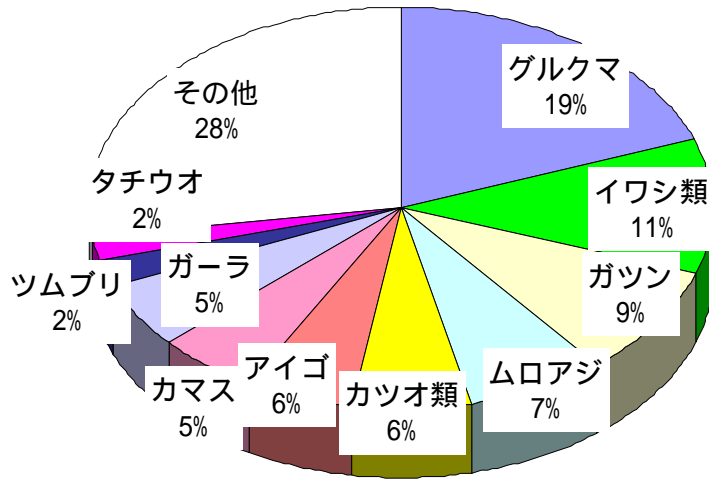
沖縄県水産試験場

901-03 沖縄県糸満市西崎1-3-1

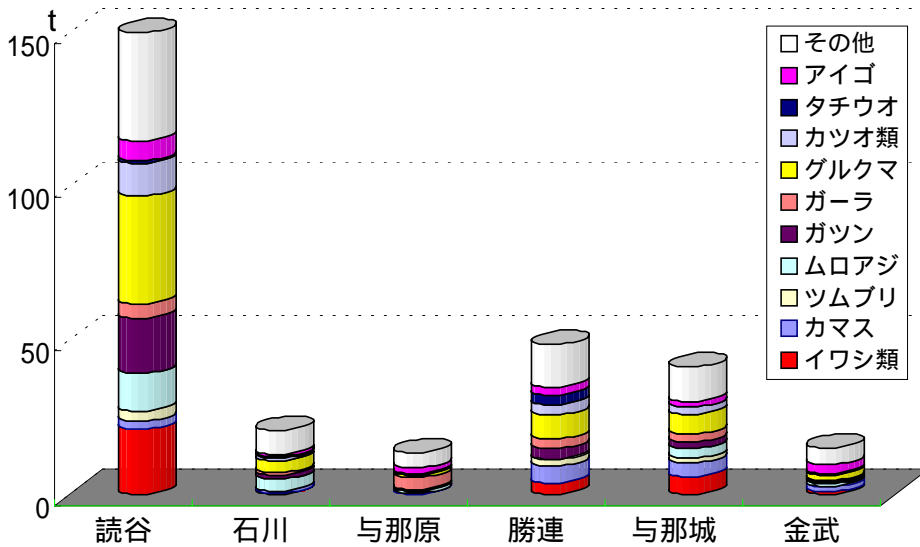
電話 098-994-3593・3597

ファクシミリ 098-995-2357

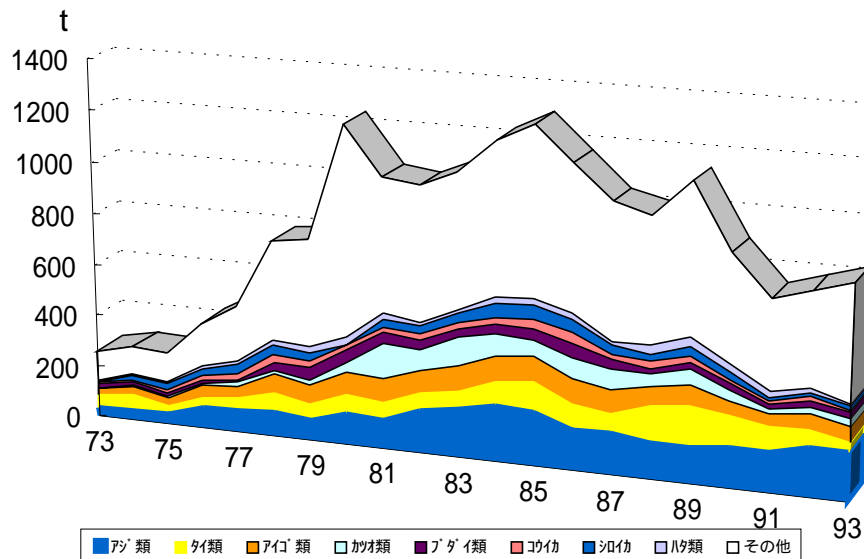
定置網魚種別構成



1995年の読谷、与那城、石川、与那原、勝連、金武漁協の定置網の漁獲物では、グルクマ、イワシ類、ガツン等の順に漁獲量が多かった。



漁協別では、読谷が最も漁獲量が多く、勝連、与那城と続いた。



沖縄農林水産統計年報（沖縄総合事務局）によると、定置網の生産量は1980年まで急激に増加したが、その後は変動しながらも減少傾向にある。

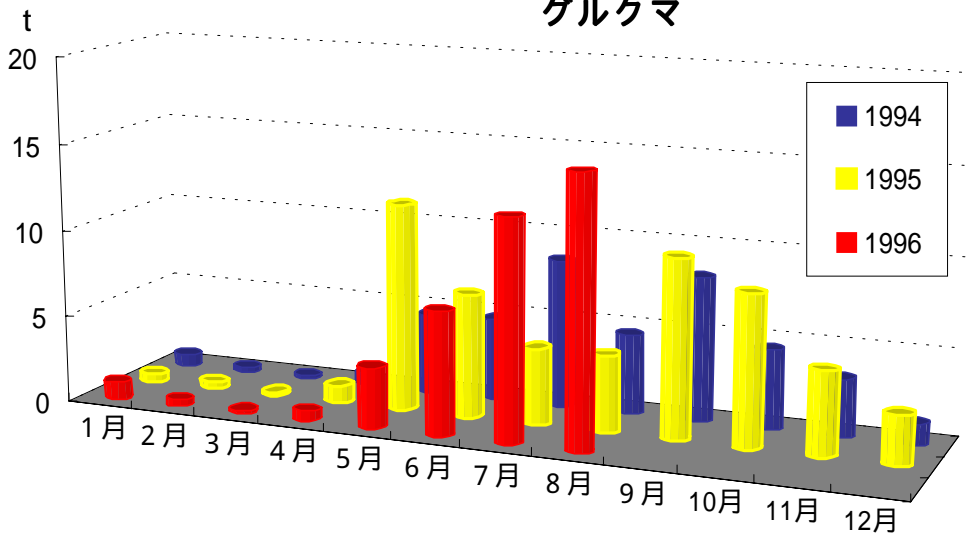


カマス



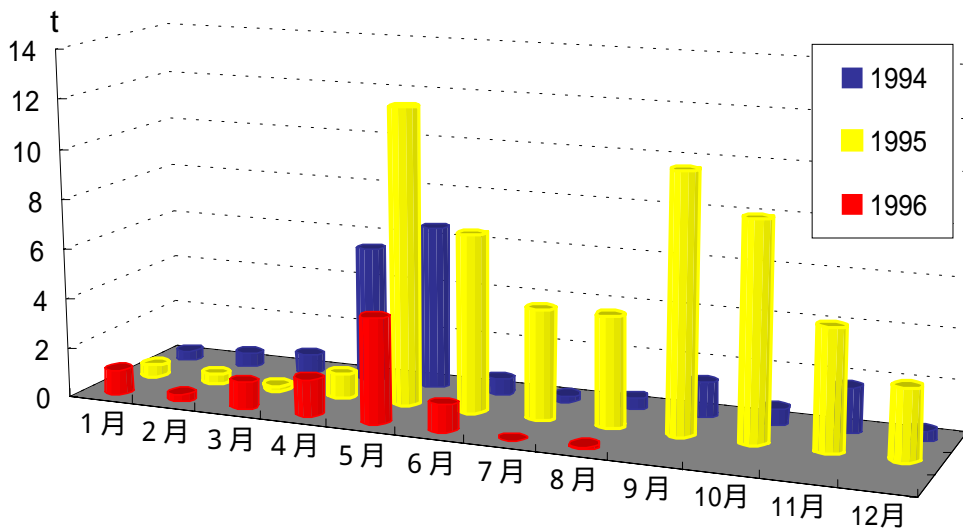
アイゴ

### グルクマ



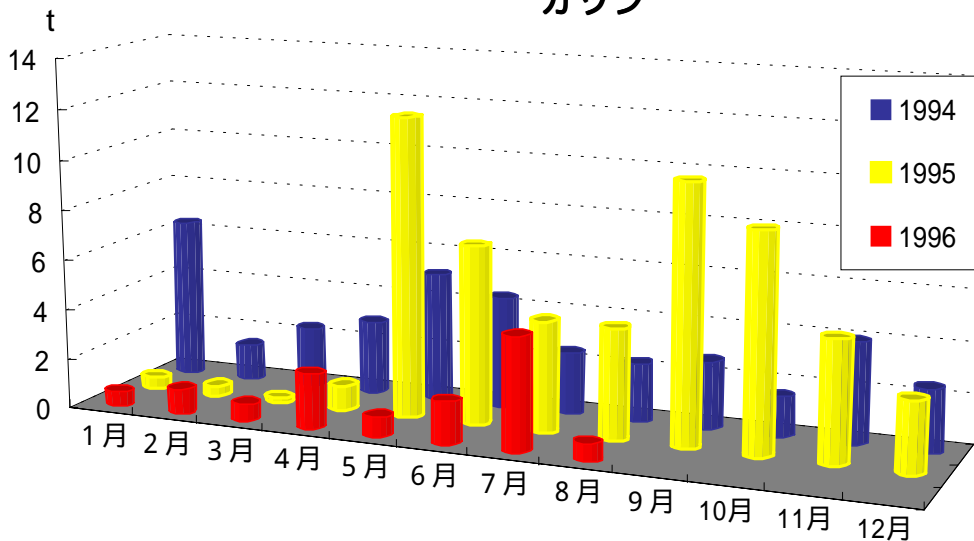
グルクマは、初夏から秋にかけて漁獲が多い。今年は前2年に比べて漁獲が多い。

### イワシ類



イワシ類は、初夏と秋に漁獲が多い。昨年は好漁であったが、今年はあまり良くない。

### ガツン



ガツンは、周年漁獲される。昨年は初夏と秋に好漁であったが、今年はあまり良くない。

魚の絵は一部「方言でしるべる沖縄の魚図鑑」横井謙典著より